

令和7（2025）年度
**伝統的工芸品公募作品展
開催要項**

【お 願 い】

「日本伝統工芸士会作品展」と「全国伝統的工芸品公募展」とを統合し、今年度より「**伝統的工芸品公募作品展**」を開催いたします。

出品条件・作品送付先・スケジュールなどが従来と異なりますので、本要項を必ずご確認ください。

主 催 ： 一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会

共 催 ： 日本伝統工芸士会

後援^(予定)： 経済産業省・中小企業庁・日本商工会議所
全国商工会連合会・全国中小企業団体中央会

1. 出品者の皆様へ

令和6（2024）年度まで開催した「日本伝統工芸士会作品展」と「全国伝統的工芸品公募展」とを統合し、本年度から「伝統的工芸品公募作品展」を新たに開催いたします。

「内閣総理大臣賞」「衆議院議長賞」などの栄えある賞を授与するほか、「国立新美術館（東京・六本木）」で全作品を展示するなど、魅力的なコンクールを目指します。

皆様の技術・技量を世に示すチャンスです。ぜひ奮ってご参加ください。

【出品のメリット】



写真／国立新美術館

「国立新美術館」で
すべての出品作品を展示します！

会期：2025年11月26日（水）

～12月8日（月）

さらに全作品の写真を掲載した
「図録」を作成！
出品の記念として1冊贈呈します

2. 開催主旨

経済産業大臣指定伝統的工芸品の製造技術を保持する職人の技量を存分に発揮した作品の展示会を開催することによって、競い合う機会を設け、更なる技術・技法の向上を図るとともに高品質で、現代生活に豊かさとうるおいをもたらす作品を展示することによって世の評価を得、伝統的工芸品の製造技術者の社会的地位の向上を図ることを目的とする。

3. 開催スケジュール

内容	日程／会場	詳細ページ
出品申込 (出品票提出・出品料納付)	7月16日（水）～8月25日（月）	4ページ
作品送付	9月24日（水）～9月26日（金）	5ページ
審査会	10月上旬 / 都内会場	6～7ページ
表彰式	11月18日（火） ／有楽町よみうりホール	7ページ
展示会 (すべての作品を展示)	11月26日（水）～12月8日（月） ／国立新美術館	7ページ
優秀作品展 (入賞作を中心とした一部作品を展示・販売)	12月19日（金）～2026年1月8日（木） ／伝統工芸青山スクエア	7ページ

※今年度は月間大会の催事を大阪関西万博における実演・体験等のイベントとして8月に実施予定のため、月間催事の一環としての展示は行いません。

4. 出品資格

下記のいずれかに該当するもの。

⑦ 経済産業大臣指定「伝統的工芸品」産地の職人

⑧ ⑦が構成する団体（任意のグループ、企業、法人等）

※製作者本人のみ出品可。他者名義の代理出品および製作者以外（プロデューサー、デザイナー等）の出品は不可。

※伝統工芸士ではないかたも出品可。

※産地組合員ではないかたも出品可。ただし地域団体商標などの理由により工芸品名の修正・変更を依頼する場合があります、応じない場合は出品を認めない。

【⑧団体の補足】

※作品カード、広報物、賞状等に記載する出品者名は、出品票に書かれた団体名とする。

※複数の異なる産地の職人による合作も出品可。その場合は主たる工芸品名を1つ決め、出品票に記載すること。審査・展示はその主たる工芸品の分野で行う。

※構成メンバー全員が従事年数12年以下の場合、「梅檀賞」の対象とする。

5. 作品の条件

技術・技量を発揮し完成度を高めたもので、下記条件のすべてを備えた作品。

①経済産業大臣指定「伝統的工芸品」産地の工芸品（完成品）であるもの

②継続的に（同等の材料を用いて）受注生産できるもの（非売品・売約品・一点物は不可）

③出品時から遡り2年以内に製作され、他のコンクール・公募展に出品したことの無いもの

④大きさの制限

立体作品：幅150cm×高さ180cm×奥行75cm以内

平面作品：幅150cm×高さ200cm以内

刃物作品：幅140cm×高さ20cm×奥行40cm以内（鍵付きガラスケースに入れるため）

※上記サイズ内で展示が可能な作品は出品可（例：帯・反物など一部を折って展示）

⑤取り扱いに特別な技術、環境を必要としないもの（一般消費者が扱えるもの）

※経済産業大臣指定要件を満たさない作品も可。ただし主要な部分・作品の持ち味に影響する部分が手作業かつ製作者の専門性および従事する産地の特色を生かした作品であること。

※国立新美術館の規定により、防虫・防カビ等の対策に懸念がある自然物を用いた作品は展示を受け付けない。該当すると主催者が判断した場合、出品を断る場合がある。

※作品受付後、一律の環境下で保管・展示を行うため、個々の作品に合わせた湿度温度管理には対応しない（水・電気を用いた機器による加湿等不可）。

※共同製作は1つの作品をともに作り上げた場合を指し、個々の作品（完成品）を組み合わせたパッケージ商品（例：A氏が作成した茶碗+B氏が作成した茶筒のセット）は不可。

※審査委員の判断により展示会場で展示しない場合がある。

6. 著作権と撮影

作品の著作権はその出品者が有する。ただし主催者（伝産協会）が撮影した作品及び展示風景の写真の使用権は主催者が有し、図録等の発行物への掲載・WEB配信等で使用する。

【各展示会場での撮影について】

一般来場者による撮影とSNS投稿を個人的な利用に限り許可する。なお動画撮影と配信は不可。この許諾については出品に当たり同意されたものとする。

7. 出品申込の手順

手順① 出品票の提出

WEBまたは郵送・FAXにて、出品票を提出すること。

【WEB出品】

Googleフォーム (<https://x.gd/ovlZp>) に情報を入力し送信すること。

Google フォーム

【郵送・FAXによる出品】

「出品票」（様式1）に記入し提出すること。



【提出先】〒107-0052 東京都港区赤坂8-1-2 2

一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会「伝統的工芸品公募作品展」事務局

FAX：03-5785-1002

【申込期間】2025年7月16日（水）～8月25日（月）※必着

【注意】

- ・直筆の場合、楷書でわかりやすい文字で記入し、文字の線が太く、濃いものであること。なお出品票の記入不備（誤字脱字、空欄等）について事務局は校正、確認の責任を負わない。
- ・公平な審査のため、作品名および任意の工芸品名は作り手の個人情報を特定しないものに限る（作品のブランド名、会社名等不可）。また他者の著作権を侵さないこと。

手順② 出品料の納付

【出品料】 1種（単品・組とも）につき

1点め	2点め	3点め以降
5,500円	3,300円	2,200円

2点以上出品する場合、
作品ごとに「出品票」
を提出すること

【納付先】

＜＜ゆうちょ銀行間での振込（振替の場合）＞＞

郵便振替口座：00140-7-694734 口座名義：一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会

＜＜ゆうちょ銀行以外からの振込の場合＞＞

金融機関：ゆうちょ銀行 支店名：〇一九店 口座種別：当座

口座番号：694734

口座名義：一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会

【納付締切】2025年8月25日（月）※着金厳守

※出品者氏名で振り込むこと。

（団体申込で、出品者氏名と口座名義が異なる場合は、振込前に事務局に連絡すること）

※振込手数料は出品者負担とする。また納付された出品料はいかなる場合も返金しない。



【ご 注 意】

事務局から、受付完了の連絡はいたしません

次ページ「作品送付」にお進みください。

※問い合わせがある場合のみ、個別にご連絡します。

手順③ 作品送付

【作品送付先】

〒113－0023 東京都文京区向丘2丁目33番5号
(株) 谷中田美術 「伝統的工芸品公募作品展」 係
電話：03-3823-1539

【受付期間】

2025年9月24日（水）～26日（金） ※着日指定で送付すること。

【送付方法】

- ① 追跡可能な方法で送付すること
- ② 作品本体および化粧箱に「作品貼付票」（様式2）を必ず貼付こと
- ③ 送付用の外箱に、別紙「梱包貼付票」（様式3）を必ず貼付こと

※往路の送料（保険含む）は出品者負担。運送トラブルについて主催者は責任を負わない。

※受付期間外に作品が到着した場合、審査を受けられない場合がある。

※大型作品及び複雑な組み立てを要する作品で、送付・展示に不安や困難がある場合は、出品票の提出時に事務局に相談すること。

【送付物】

① 作品

※1種につき1点に限る（色違い、サンプル品、在庫の同梱は不要）。

※化粧箱がある場合は、同梱すること。

② 展示方法を示す写真（参考用）

※展示および図録の撮影時の参考用に、作品の向きや並べ方、展示で見せたい箇所を示す写真を同梱すること。写真はコピー用紙など簡易印刷で可。カラー印刷を推奨。

※作品の一部を展示する作品（帯、反物など）は提出必須。

※写真がない場合、主催者の判断で展示・撮影する。

【展示の補足】

※各会場での開梱、展示、梱包業務は主催者および展示輸送の委託業者が行う。

※できるかぎり「展示方法を示す写真」の指示を尊重するが、展示用ガラスケースおよび展示台のサイズとスペースの都合上、また会場での防犯・破損防止等の観点等から、主催者の判断により展示方法を変更する場合がある。

※原則として、化粧箱は展示しない。

作品送付をもって「出品申込の手順」は完了です

8. 審査会

2025年10月上旬 東京都内で開催

9. 賞（予定）

内閣総理大臣賞	1 点	賞状、副賞 3 0 万円、盾
衆議院議長賞	1 点	賞状、副賞 2 0 万円、盾
経済産業大臣賞	1 点	賞状、副賞 1 0 万円、盾
経済産業省商務・サービス審議官賞	1 点	賞状、副賞 5 万円
中小企業庁長官賞	1 点	賞状、副賞 3 万円
日本商工会議所会頭賞	1 点	賞状、副賞 3 万円
全国商工会連合会会長賞	1 点	賞状、副賞 3 万円
全国中小企業団体中央会会長賞	1 点	賞状、副賞 3 万円
一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会賞	1 点	賞状、副賞 3 万円
日本伝統工芸士会会長賞	1 点	賞状、副賞 3 万円
梅檀賞 （令和7年4月1日時点、従事年数12年 未満の職人を対象）	若干	賞状、副賞 3 万円

10. 審査委員（予定） ※五十音順・敬称略

池田 喜政	染織五芸 池田企画代表
今井 敦	東京国立博物館 特任研究員
十四代今泉今右衛門	陶芸家、公益社団法人日本工芸会副理事長、重要無形文化財「色絵磁器」保持者
内田 篤呉	MOA美術館・箱根美術館 館長
小黒 章光	刃物・砥石製造卸「株式会社森平」 四代目
小山 弓弦葉	東京国立博物館 学芸研究部調査研究課長
加島 勝	大正大学名誉教授・特遇教授
黒川 廣子	東京藝術大学美術館館長・教授
田中 敦子	工芸ライター
戸田 敏夫	日本伝統工芸士会会長
日野 明子	クラフトバイヤー、〈スタジオ木瓜〉主宰
増村 紀一郎	漆芸家、東京藝術大学名誉教授、重要無形文化財「髹漆」保持者
舞鶴 一雄	一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会代表理事
山口 徳彦	経済産業省商務情報政策局商務・サービスグループ 文化創造産業課伝統的工芸品産業室長

11. 審査基準

伝統的技術を保持する職人の作品として、「技能の高さ」に主眼をおくとともに、新規性・現代性等についても審査する。

- ・優れた伝統的技術・技法が発揮されているか
- ・使用されている伝統的原材料の特性を生かした作品となっているか
- ・現代のくらしの用に応えながら意匠、色彩、模様が美しく表現されているか
- ・発想・着眼点が優れているか
- ・継続的に生産に対応できるか
- ・高い完成度をもっているか
- ・その他特に評価すべき事項

12. 審査結果の発表

2025年10月31日（金）までに伝統的工芸品産業振興協会のホームページで公開。

URL：<https://kyokai.kougeihin.jp/>

13. 審査会後／作品の一時返却について ※該当者のみ

保管中の着物の折り皺、木工品の乾燥による変形等を避けるため、一部の作品は審査会後に一時返却する場合がある（費用は主催者負担）。詳細は該当者に連絡する。

14. 表彰式 ※入賞者対象

開催日：2025年11月18日（火）

会場：有楽町よみうりホール（東京都千代田区有楽町1-11-1 読売会館7階）

※「全国大会記念式典」の一環として開催。※詳細は入賞者に個別に連絡。

15. 展示会／すべての出品作品を展示 ※販売はしない。

会期：2025年11月26日（水）～12月8日（月）

会場：国立新美術館 1階／1D展示室（東京都港区六本木7-22-2）

開館時間：10時～18時

※12月2日（火）休館 ※最終日は13時まで ※入場は閉館の30分前まで

※審査委員の判断により展示対象としない場合がある。

16. 優秀作品展／入賞作品を中心とした一部の作品を展示・販売

会期：2025年12月19日（金）～2026年1月8日（木）

会場：伝統工芸 青山スクエア（東京都港区赤坂8-1-22 1F）

営業時間：11時～19時

※初日12時から、最終日18時まで ※12月28日（日）～1月3日（土）休館

17. 販売および販売価格の設定

- ① 展示会（国立新美術館）では販売しない（館の規定により営利目的の展示不可のため）。
- ② 優秀作品展（伝統工芸青山スクエア）では、展示品（現品）を販売する。手数料は小売上代価格の30％。
- ③ 手数料を加味して販売価格を設定すること。出品申込後の価格変更は受付けない。

※優秀作品展において売約品は受注販売を承る。なお購入者への商品のお渡しは、優秀作品展の会期終了後を想定。ただし購入者の希望によりその場で（会期中に）渡す場合がある。

※販売代金は、2026年3月末日に出品票に記入された口座へ送金する。

18. 作品返送

- ・国立新美術館の会期終了後、2025年12月中に返送予定。
 - ・「優秀作品展」の展示・販売対象作品は、会期終了後2026年1月中に返送予定。
- ※展示輸送委託業者が梱包・発送する。出品者による返送日時の指定不可。
- ※大型作品など特殊な場合は除き、直接搬出不可。
- ※作品保護の観点から、送付時の外箱・梱包材ではなく、新たに主催者が用意した外箱・梱包材にて返送する場合がある。その場合、送付時の外箱・梱包材は主催者の判断により破棄する。

19. 出品特典「図録」の贈呈

審査会を経て展示会での展示対象となった、すべての出品作品の写真を掲載予定。
2026年3月頃、出品者（共同製作・団体出品の場合は代表者）に1部発送予定。
※非売品。 ※発送先は作品の返送先住所。 ※別途、指定産地組合の事務局に1部送付予定。

20. 保険付保

- ① 作品送付時の保険は出品者の任意加入とし、送付中のトラブルについて主催者は責任を負わない。
- ② 主催者の管理下において事故が起きた際は修理を前提とし、申告価格（出品申込書に記載された「価格」から販売手数料30%を引いた手取価格）を超えない範囲で修理費の実費を支払うこととする。なお保険会社の要請により申告価格の妥当性について販売実績等の根拠を求める場合がある。
- ③ 作品返送時の保険は輸送会社の規定により梱包サイズの3辺の合計が170cm以下の場合には50万円まで補償。合計170cm以上は30万円まで補償。
- ④ 保管・展示中の保険は申告価格から掛けられる保険の範囲内のみの対応とする。なお乾燥等による自然の変化（木工、漆器、筆等）の破損・汚損（割れ、歪み等）は保険の補償対象外となり、主催者はその責任を負わない。

21. 出品情報の取り扱い

提出された出品情報は主催者が管理し、共催者、展示輸送等業務の委託業者、指定産地組合と共有し本展の運営・手続きの目的で使用する。

22. そのほか

- ・入賞後、本展出品条件と不適格な点が判明した場合、また第三者の権利（著作権等）を侵害する作品であることが判明した場合、入賞を取り消す場合がある。
- ・審査結果について質問、不服申し立ては受付けない。

23. 主催者（事務局）連絡先

一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会 「伝統的工芸品公募作品展」事務局
(〒107-0052 東京都港区赤坂8-1-2 2)

専用メールアドレス kouboten@kougei.or.jp

電話：03-6432-9334／9335 FAX：03-5785-1002

最新の開催情報は主催者ホームページをご覧ください→
URL：<https://kyokai.kougeihin.jp/kouboten>

